

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成25年8月27日(火) 19:00~21:00

会議名	平成25年度越谷市自治基本条例推進会議 第5回会議	場所	越谷市役所別館1階 第3・4会議室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 自治基本条例の適切な運用について ・自治基本条例に基づく取組状況について 「自治基本条例に基づく取組状況のまとめについて」 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、大熊委員、金子委員、鋪野委員、関根委員、内藤委員、福島委員、原田委員、松原委員、村田委員、得上委員、雨宮委員、菅沼委員(14名) 欠席委員 林委員(1名) 事務局 佐々木企画部副参事(兼)企画課長、早山企画課副主幹、西岡同副主査、根本同主事(4名) 傍聴者 3名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・自治基本条例の適切な運用について(自治基本条例に基づく取組状況のまとめについて)、ワークショップ等の手法を取り入れ協議した。会議での協議を踏まえ、出された意見等を答申案に盛り込んでいくこととした。 ・平成25年度第6回会議を平成25年11月5日(火)の午後7時00分から開催することとした。			

会議録（要旨）

1 開会あいさつ（会長）

みなさん、こんばんは。第2期の自治基本条例推進会議も大詰め段階に来ております。前回から引き続きの協議となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

2 協議事項

自治基本条例の適切な運用について

- ・自治基本条例に基づく取組状況について

「自治基本条例に基づく取組状況のまとめについて」

（会 長） それでは、事務局から説明をお願いします。

- ・事務局が、自治基本条例に基づく取組状況のまとめについて【資料1】（意見のまとめ方（イメージ））及び【資料2】（自治基本条例の適切な運用に関する事項について（答申）【骨子イメージ】）に基づいて説明した。

（会 長） どうもありがとうございました。【資料1】の例①と例②は、質的な内容はほとんど同じで、切り口をどちらにするかということになります。答申のかたちで出すということを踏まえ、協議していただければと思います。ただいまの事務局の説明について、何かご意見等ありましたらお願いします。

（A委員） 答申案としてまとめる時には、参加、協働、情報共有、市政運営の原則でまとめられたら良いと思います。答申案を作成するまでの過程として、今までの会議で協議した5つの事項をベースに話し合う必要があると思います。

（B委員） 自治基本条例第2条のとおり、自治基本条例が最高規範であるということを前提として市政運営が行われているかということを書き記した上で、参加、協働、情報共有、市政運営の原則についての検証の記述をすると良いと思います。

（C委員） 市民に配布されている自治基本条例のリーフレットにも4つの原則が記載されています。参加、協働、情報共有、市政運営の原則の4原則でまとめると良いと思います。

（D委員） 例②のまとめ方だと、より具体的な提言ができると思います。例①でまとめる際は、抽象的な提言になってしまわないよう、例②で出てくる具体的な課題等をしっかりと記述するよう気を付ける必要があると思います。

（会 長） 今ご意見があったように、例①で答申をまとめる際も、抽象的なかたちでの答申ではなく、具体性を持った答申とする必要があると思います。それでは、答申案について【資料1】例①のかたちでまとめていくこととしてよろしいでしょうか。

- ・出席委員全員に確認し、了承された。

●合意・決定事項等

- ・「自治基本条例の適切な運用について」【資料1】の例①のかたちで答申案をまとめていくこととした。

（会 長） それでは、ただいまの協議を踏まえましてワークショップを進めていきたいと思っております。

・ 2つのグループに分かれてワークショップを実施した。

(会 長) 時間となりましたので、それぞれのグループごとに発表をお願いします。

・ 2つのグループが順番にワークショップの結果を発表した。(【別紙1】及び【別紙2】のとおり)

(会 長) ありがとうございました。ワークショップの結果の発表を踏まえ、質問やご意見があればお願いします。

(E委員) 参加の原則について、市民の意識を高めるといった意見が出ていますが、答申に記述する際は具体的な記述にすると良いと思います。自治会組織やコミ協、NPO、市民活動団体等に参加することで、人との交流が生まれ、地域を身近に感じることができ市民参加が推進されると思います。そういったことを答申に記述できると良いと思います。

(会 長) そのほかにも何かご意見はありますか。適切な運用を図るには、普及についても考える必要があると思います。自治の日や自治基本条例の愛称についても答申に記述できれば良いのではないかと思います。また、川口市では自治基本条例に関する映像が作られています。越谷市でも映像を作成すれば、いろいろな勉強会等で活用できると思います。また、推進会議とは別に、自治基本条例の普及等を進めるための実動組織が作れば良いと思います。

(F委員) 参加についてですが、やはり自治会の加入者を増やすことが有効だと思います。その自治会独自のイベント等を全市民へPRすることができれば、良い取り組みがいろいろな自治会へ広まっていくと思います。

(G委員) 魅力的なイベント等を開催すれば、自治会への関心が高まり加入者も増えるのではないかと思います。

(H委員) 越谷市は自治会の加入率がとても高い市だと思います。自治会に未加入の、ワンルームマンション等の仮住まいの方に自治会に関心を持っていただくことは、なかなか難しいと思います。ただ、そういった人々も含めてまちづくりをしていくための提案を、自治基本条例推進会議として考えていく必要があると思います。

(I委員) 「広報こしがや」は、とても有益な情報源です。自治会の加入、未加入に関わらず、「広報こしがや」を入手できるような体制ができれば良いと思います。

(J委員) 越谷市は自治会活動がとても活発な市です。そういった部分をアピールしていければ良いと思います。

(会 長) 市民活動支援センターの運営委員会のようなものを作ると、より協働のまちづくりが進むと思います。

(K委員) 「広報こしがや」の配布体制と自治会の加入、未加入は、本来別の問題であると思います。しかし越谷市の自治会加入率の高さを見ると、一部の自治会未加入者のために新たな配布体制を作ることが適切であるか、難しい部分だと思います。

(L委員) 現状、「広報こしがや」以外のいろいろな配布物を自治会が配布しています。「広報こしがや」を全戸配布する体制を作るとなると、その他の配布物の配布体制も課題となると思います。

(M委員) 若い人たち等の自治会活動や市民活動等への意識を育てるためにも、「広報こしがや」の全戸配布を目指すという考え方は良いと思います。

(N委員) 自治基本条例の適切な運用をするためには、やはり自治基本条例を知ってもらうことが重要です。自治基本条例の普及についても、今回の答申でぜひ触れる必要があると思います。

(会 長) ありがとうございました。これらの意見を踏まえ、出された意見を答申案に盛り込んでいくこととしてよろしいでしょうか。

・ 出席委員全員に確認し、了承された。

●合意・決定事項等

- ・「自治基本条例の適切な運用について（自治基本条例に基づく取組状況のまとめについて）」出された意見等を答申案に盛り込んでいくこととした。

3 その他

- ・事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成25年度第6回会議を平成25年11月5日（火）の午後7時00分から開催することとした。

また、メーリングリスト等を活用した意見の事前提出の期限を9月17日（火）とすることとした。

4 閉会（副会長）

長時間にわたりご審議いただきありがとうございます。次回はまとめになっていくと思いますので、事前配布される資料等に目を通していただき、貴重なご意見を出していただければありがたいと思います。本日はご苦労さまでございました。